# 『森と湖に親しむ旬間』とは

## 1．目的

国民に森と湖に親しむ機会を提供することによって、参加者の心身をリフレッシュし、明日への活力を養うとともに、森林やダム、河川等の重要性について、国民の理解を高め、理解を深めることを目的とする。

## 2．期間

毎年　7月21日～7月31日を本旬間とする。
1987年(昭和62年)より開始。〔2007年は21回目の年〕

## 3．全国行事実行委員会

「森と湖に親しむ旬間」全国行事実行委員会は、この旬間の趣旨を全国的にアピールするとともに、国民に広く水資源及び水資源開発の重要性について認識を深めるために必要な、各種の事業の運営を目的とする団体として、同旬間制定と同時に設立された。

## 4．全国行事現地実行委員会

全国行事現地実行委員会は、「森と湖に親しむつどい」の円滑な遂行を図るため、ダム所在市町村長を会長として組織され、現地における行事の企画立案・調整・運営・広報等の業務を実施する。

## 5．事業構成

『森と湖に親しむ旬間』（主催：国土交通省、林野庁、都道府県、市町村等）

全国各地の森林、全ての管理中のダム(国・機構・都道府県)及び可能な限り多くの利水ダムにて行う。

### 全国行事

**A．　“全国森と湖に親しむつどい”の実施**

代表的な森や湖における全国を代表する本旬間の中央行事

（主催：全国行事現地実行委員会）
会長…西川町長（H19）

**B．　“全国森と湖のある風景画”コンクールの実施**

「森とダム」「森と湖」の豊かな水と緑の風景画を描くことを通じて、森と湖に親しむ機会を提供するとともに、その機能を理解する。

（主催：全国行事実行委員会）
会長…山形県知事（H19）

**C．　“花・人・みどりの水源地域活性化大賞”の募集**

水源地域の活性化活動について、その功績が顕著であると認められる団体又は個人の表彰

（主催：全国行事実行委員会）
会長…山形県知事（H19）

**D．　全国行事機関誌の作成**

旬間広報資料として、全国の森林やダムを紹介し、森やダムの機能を理解していただくためのガイドブックを作成し、全国に配布

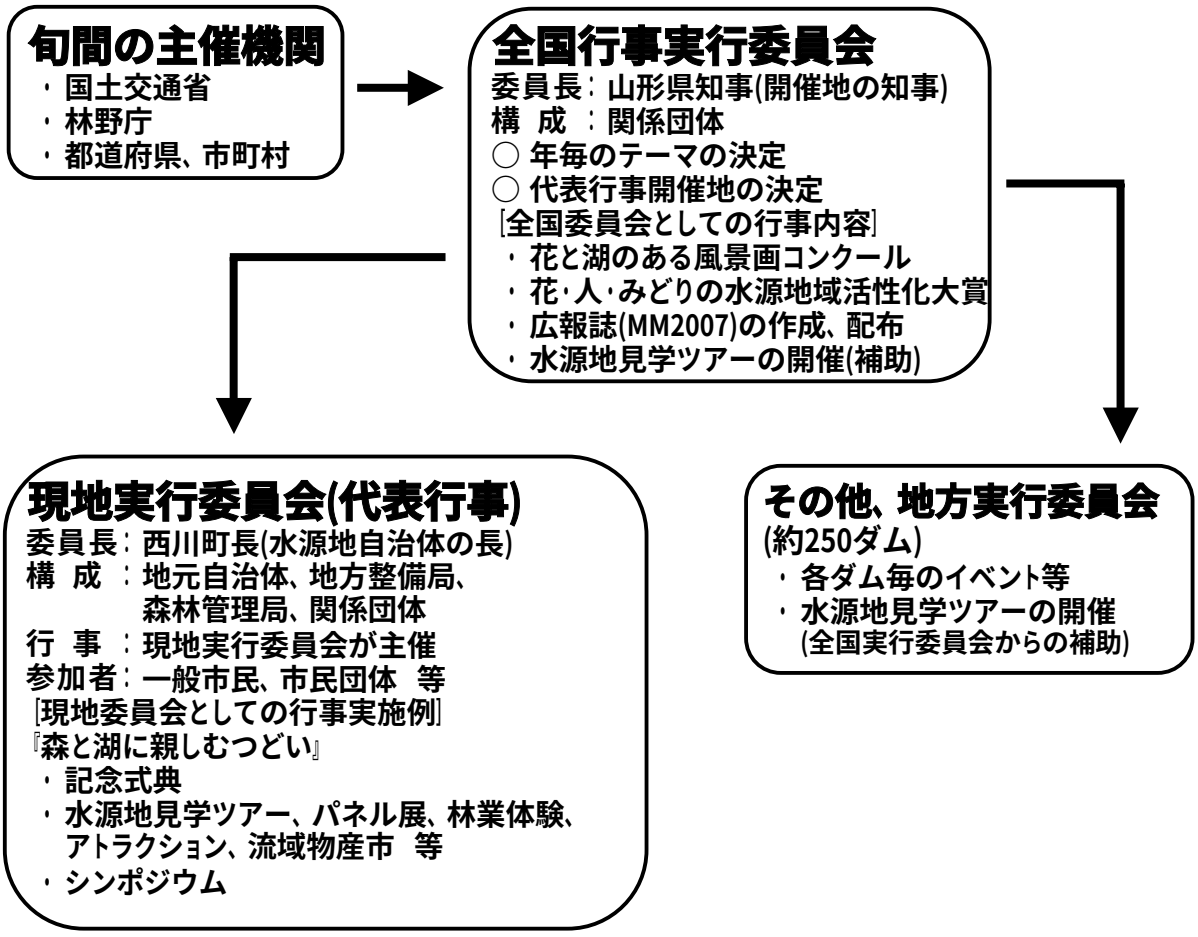
（主催：全国行事実行委員会）
会長…山形県知事（H19）

**E．　“水源地ツアー”の実施**

全国の森や湖において行われる水源地ツアーのうち、10地域を全国行事として支援

（主催：全国行事実行委員会）
会長…山形県知事（H19）

# 「森と湖に親しむ旬間」行事の実施体制関係図




# これまでに実施された全国行事開催地

| 開催年 | ダム名 | 開催地 |
|---|---|---|
| 昭和 62 年 | 川治ダム | 栃木県藤原町･栗山村 |
| 昭和 63 年 | 相模ダム | 群馬県新治村 |
| 平成 元 年 | 田瀬ダム | 岩手県東和村･宮守村 |
| 平成 2 年 | 天ヶ瀬ダム | 滋賀県大津市 |
| 平成 3 年 | 緑川ダム | 熊本県砥用町 |
| 平成 4 年 | 野村ダム | 愛媛県野村町･宇和町 |
| 平成 5 年 | 金山ダム | 北海道南富良野町 |
| 平成 6 年 | 阿木川ダム | 岐阜県恵那市 |
| 平成 7 年 | 土師ダム | 広島県八千代町 |
| 平成 8 年 | 三国川ダム | 新潟県六日町 |
| 平成 9 年 | 漢那ダム | 沖縄県宜野座村 |
| 平成 10 年 | 玉川ダム | 秋田県田沢湖町 |
| 平成 11 年 | 布目ダム | 奈良県奈良市･山添村 |
| 平成 12 年 | 耶馬渓ダム | 大分県耶馬渓町 |
| 平成 13 年 | 宮ヶ瀬ダム | 神奈川県清川村･津久井町･愛川町 |
| 平成 14 年 | 弥栄ダム | 広島県大竹市･山口県美和町 |
| 平成 15 年 | 岩尾内ダム | 北海道朝日町 |
| 平成 16 年 | 宇奈月ダム | 富山県宇奈月町 |
| 平成 17 年 | 早明浦ダム | 高知県いの町･土佐町 |
| 平成 18 年 | 長島ダム | 静岡県川根本町 |

※開催地は当時の自治体名